資生堂ジャパン、宮城県と 「がん啓発及びがん検診の受診率向上に関する包括連携協定」を締結

資生堂ジャパン株式会社は、宮城県と「がん啓発及びがん検診の受診率向上に関する包括連携協定」を 2025 年 5 月 30 日(金)に締結しました。本協定は両者が相互に連携し、「宮城県がん対策推進計画」に関する取り組みを推進することにより、がんの早期発見・早期治療による県民のみなさんの健康的な生活の実現を図ることを目的に定めたものです。

背景

資生堂は 1872 年の創業以来、長年蓄積してきた研究成果を活用し、年齢、疾病、障がいなどを問わず、さまざまな人々が自分らしい一歩を踏み出すことを、「美の力」を通じて支援しています。

活動の始まりは 1956 年、戦禍でやけどをおった方の心に少しでも寄り添いたいと考え、カバー専用ファンデーション「資生堂スポーツカバー」を日本で初めて発売しました。その後、専用商品の開発、一人ひとりにあったトータルメイクの提案などを行う「資生堂 ライフクオリティー メイクアップ」*として、あざや傷あとなどで悩まれている方の QOL(クオリティー・オブ・ライフ=生活の質)の向上に取り組んでいます。

2008 年からは、がん治療の副作用による外見の変化に伴う美容上の悩み(肌の色変化、眉・まつ毛の脱毛など)まで対応範囲を拡大し、スキンケアやメイクアップによってカバーする「外見ケア」の普及・啓発に注力し、誰もが持つ「自分らしくありたい」という願いを美の力で支援しています。

*資生堂 ライフクオリティー メイクアップ <https://corp.shiseido.com/slqm/jp/>

連携協定の目的

この度、当社と連携協定の締結に至った宮城県は、がんの正しい知識の普及や、がん検診の受診促進など、がん対策の取り組みを県民のみなさんに向けて積極的に展開しています。本協定を通じ、当社と宮城県の両者が今後、がん対策に関する啓発・情報発信、がん患者やその家族の QOL 向上に向けた取り組みなど、さまざまな側面で連携することで、県民のみなさんのより一層の健康的な生活の実現を図ることを目指します。

【資生堂ジャパン株式会社と宮城県との連携・協力事項】

- がんの正しい知識の普及啓発に関する事項
- がん検診の重要性の啓発など、がんの早期発見・早期治療の理解促進に向けた取組に関する事項
- その他両者が必要と認める事項

地方自治体との共同取り組みについて

山形市との「健康の保持・増進に関する協定」(2023 年 8 月締結)、栃木県との「がん対策に係る連携協定」(2023 年 9 月締結)、札幌市との「さっぽろウェルネスパートナー協定」(2024 年 9 月締結)、埼玉県との「がん啓発・がん検診の受診率向上に向けた包括的連携に関する協定」(2025 年 1 月締結)など、当社はこれまでも地方自治体の社会課題解決に向けて協働で取り組みを実施してきました。今後も引き続き、本業である「美の力」を通じた活動により、すべての人々が自分らしく暮らせる包摂性豊かな社会づくりに貢献していきます。